



## 平成28年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月4日

上場取引所 東

上場会社名 ナトコ株式会社

コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長・生産企画部長 (氏名) 山本豊

TEL 0561-32-2285

四半期報告書提出予定日 平成28年3月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年10月期第1四半期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第1四半期	3,595	1.2	227	27.7	182	△30.3	87	△40.9
27年10月期第1四半期	3,551	8.6	177	11.2	262	18.3	147	13.9

(注) 包括利益 28年10月期第1四半期 △3百万円 (—%) 27年10月期第1四半期 285百万円 (18.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第1四半期	11.54	—
27年10月期第1四半期	19.52	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第1四半期	20,088	15,810	78.7
27年10月期	20,790	15,919	76.6

(参考) 自己資本 28年10月期第1四半期 15,810百万円 27年10月期 15,919百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	12.00	—	14.00	26.00
28年10月期	—	—	—	—	—
28年10月期(予想)	—	13.00	—	15.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年10月期の連結業績予想(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,550	4.1	490	10.7	510	△6.5	310	7.7	41.10
通期	16,000	7.3	1,250	33.7	1,300	22.9	820	35.1	108.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年10月期1Q	8,144,400 株	27年10月期	8,144,400 株
② 期末自己株式数	28年10月期1Q	600,920 株	27年10月期	600,920 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年10月期1Q	7,543,480 株	27年10月期1Q	7,543,480 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は減速しつつも緩やかな改善を維持しているものの、中国を始めとする新興国経済の減速が続くなど、景気の先行きに不透明感がありました。

わが国経済においては、企業収益や雇用情勢の改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向にありましたが、年明けからの株価の下落や為替の変動、実質賃金のマイナスなどが懸念材料となっております。

このような状況のもとで、当社グループは独自性と高付加価値で優位性を持つ製品やサービスを提供するとともに、販路拡大に向け国内外に営業活動を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,595百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益227百万円（前年同期比27.7%増）となりました。一方、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、在外連結子会社に対する外貨建貸付金の為替差損の計上により、経常利益182百万円（前年同期比30.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益87百万円（前年同期比40.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①塗料事業

金属用塗料分野では、日本国内はユーザーの環境意識の高まりにより環境対応型製品が伸びたものの、中国では経済減速の影響を受け低調であったため、売上高は前年同期並となりました。内装建材用塗料分野では、無塗装フローリング製品の増加の影響を受け低迷が続いており、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。外装建材用塗料分野では、前連結会計年度に採用された新商品が好調であったことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野の樹脂素材分野では、スマートフォン向けの製品の低迷により、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、塗料事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は2,418百万円（前年同期比5.2%減）、セグメント利益は198百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

## ②ファインケミカル事業

化成品における電子材料向けコーティング剤やシリコン系コーティング剤が堅調に推移したことや、自己治療<sup>®</sup>コーティング剤の新規分野への参入を図ったことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は257百万円（前年同期比32.2%増）、セグメント利益は32百万円（前年同期比750.6%増）となりました。

## ③シンナー事業

シンナー事業におきましては、既存顧客の需要が伸びたことに加え新規顧客の獲得により、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、シンナー事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は919百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益は118百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は13,510百万円となり、前連結会計年度末に比べ508百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が81百万円、受取手形及び売掛金が433百万円減少したことによるものであります。固定資産は6,578百万円となり、前連結会計年度末に比べ193百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が161百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、20,088百万円となり、前連結会計年度末に比べ702百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,626百万円となり、前連結会計年度末に比べ589百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が184百万円、未払法人税等が309百万円、賞与引当金が128百万円減少したことによるものであります。固定負債は650百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が6百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,277百万円となり、前連結会計年度末に比べ593百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は15,810百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を87百万円計上した一方で、配当金の支払105百万円があったこと、為替換算調整勘定が76百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.7%（前連結会計年度末は76.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月期の連結業績予想につきましては、平成27年12月10日に公表いたしました「平成27年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,478,087	6,396,989
受取手形及び売掛金	5,300,793	4,866,870
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	956,210	954,438
仕掛品	29,067	40,547
原材料及び貯蔵品	417,396	460,114
繰延税金資産	122,943	55,265
その他	619,436	640,719
貸倒引当金	△5,178	△4,804
流動資産合計	14,018,756	13,510,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,051,631	2,951,848
機械装置及び運搬具(純額)	1,074,391	1,017,270
土地	1,646,208	1,646,208
その他(純額)	176,070	171,635
有形固定資産合計	5,948,302	5,786,962
無形固定資産	268,475	253,758
投資その他の資産		
投資有価証券	390,036	373,126
繰延税金資産	13,668	13,689
その他	154,615	153,709
貸倒引当金	△2,926	△2,926
投資その他の資産合計	555,393	537,599
固定資産合計	6,772,170	6,578,320
資産合計	20,790,927	20,088,463
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,871,576	2,687,531
未払法人税等	340,077	30,691
賞与引当金	229,462	100,769
役員賞与引当金	31,700	8,605
その他	742,909	799,022
流動負債合計	4,215,725	3,626,620
固定負債		
繰延税金負債	34,362	32,109
役員退職慰労引当金	261,000	266,121
退職給付に係る負債	175,216	168,764
その他	184,702	183,907
固定負債合計	655,281	650,903
負債合計	4,871,006	4,277,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,316,538	3,316,538
利益剰余金	10,624,724	10,606,148
自己株式	△516,252	△516,252
株主資本合計	15,051,350	15,032,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,815	126,105
為替換算調整勘定	735,575	659,476
退職給付に係る調整累計額	△7,820	△7,417
その他の包括利益累計額合計	868,570	778,165
非支配株主持分	—	—
純資産合計	15,919,920	15,810,939
負債純資産合計	20,790,927	20,088,463

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
売上高	3,551,999	3,595,236
売上原価	2,746,851	2,726,841
売上総利益	805,147	868,395
販売費及び一般管理費	627,373	641,301
営業利益	177,774	227,093
営業外収益		
受取利息	1,683	956
受取配当金	3,855	4,497
貸倒引当金戻入額	1,276	374
為替差益	69,789	—
その他	10,755	6,200
営業外収益合計	87,359	12,028
営業外費用		
支払利息	164	11
売上割引	2,758	2,700
為替差損	—	51,474
その他	189	2,241
営業外費用合計	3,112	56,428
経常利益	262,021	182,694
特別利益		
固定資産売却益	712	1,123
特別利益合計	712	1,123
特別損失		
固定資産処分損	16	183
固定資産圧縮損	579	—
特別損失合計	596	183
税金等調整前四半期純利益	262,136	183,634
法人税、住民税及び事業税	56,280	28,676
法人税等調整額	58,574	67,925
法人税等合計	114,854	96,601
四半期純利益	147,281	87,033
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,281	87,033

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)
四半期純利益	147,281	87,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,662	△14,709
為替換算調整勘定	117,755	△76,098
退職給付に係る調整額	1,681	402
その他の包括利益合計	138,099	△90,405
四半期包括利益	285,381	△3,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285,381	△3,372
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事 業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,551,507	195,057	805,434	3,551,999	—	3,551,999
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	162	—	68,413	68,575	△68,575	—
計	2,551,669	195,057	873,848	3,620,574	△68,575	3,551,999
セグメント利益	202,407	3,843	91,297	297,548	△119,774	177,774

(注) 1. セグメント利益の調整額△119,774千円は、セグメント間取引消去4,869千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△124,644千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事 業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,418,355	257,864	919,016	3,595,236	—	3,595,236
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	145	347	52,539	53,033	△53,033	—
計	2,418,501	258,212	971,555	3,648,269	△53,033	3,595,236
セグメント利益	198,528	32,697	118,469	349,695	△122,602	227,093

(注) 1. セグメント利益の調整額△122,602千円は、セグメント間取引消去5,608千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△128,210千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。